

自然と人

神山小 六年 巻木 涼佑

屋久島の自然はなぜ美しいのか。それを考
えてみるとそこにたどりつくのは人である。
都会などの川を見ると、ごみがたくさんあ
る。その点をくらべると屋久島の川にはゴミ
が少ない。ここに暮らす人や観光客がマナー
を守るからだ。

海も同じだ。屋久島の海の水はウミガメが
産卵するほどとてもきれいだ。

屋久島町立神山小学校

なぜ汚くならないのか、それは屋久島の海
と言う自然を汚したくないと強く願う人々が
いるからだ。そういう思いを持つ人たちが力
を合せゴミを捨てたりしているおかげで、海
よごれないし、あまりゴミもない。

山も同じ、山にはとても立派な木がたくさん
ある。いい資材木になると言う人もいるが
もしれない。だけど切らないのは、ぼくたち
がこの島の自然を愛しているからだ。そして

海外の人やいるんな、県の人にもこの自然の

すばらしさを見てほしい。この先も、ずっ
と美しい屋久島であってほしい。

ただ一っだけ注意してほしい事がある。こ
の屋久島にもマナーを守らない人が捨てるゴ
ミはある。一人が捨てる、そのゴミを見た
次の人が、捨てていい人だと思ってしまう人
もポイ捨てして、繰返しゴミがたくさんでて
いつの日か、ウツカメもこない、また世界自
然遺産からはずされてしまいかもしれない。
だからこそ子ども会の活動で自分たちのちい

屋久島町立神山小学校

きのゴミ捨いをしている。

また山のトイレはガイドさんが交代してく
れ、うも運^よばだしてくれている。

こう行^よった活動が屋久島の美しい自然を
保つために行なわれ、返る事をたくさんの人
にしてみても、いかい^いで、一人一人が
そして、これらを通じて、一人一人が
屋久島の自然や未来の事について考え、協力
していけたらいいと思います。